

コード No. 10907

**Anti-
CD25 (H-48) Mouse IgG MoAb**

容量 : 100 µg

はじめに : CD25 は IL-2 レセプターの α 鎖 (IL-2Rα) で、IL-2 の低親和性レセプターですが、CD122 (β 鎖) および CD132 (γc 鎖) とともに高親和性 IL-2 レセプターを形成します。活性化した T 細胞や B 細胞に発現しており、成人 T 細胞白血病や悪性リンパ腫では血清中の可溶性 CD25 が増加しています。

免疫抗原 : 精製ヒト IL-2 receptor α

起源 : マウス×マウス ハイブリドーマ
(SP2/0 × BALB/c マウス脾臓細胞)

クローン名 : H-48

サブクラス : IgG1

精製方法 : 硫酸アンモニウム沈殿後のゲルろ過精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 0.2 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 0.2 mL 添加 (この時濃度は 500 µg/mL となります)

保存方法及び
安定性 : 2~8°C 保存 5 年間安定
溶解後 -20°C 保存 2 年間安定

使用目的及び
使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 10 µg/mL にて使用可能
: 免疫沈降法 10 µg/test にて使用可能
: フローサイトメトリー 1 µg (1×10⁵ Cells あたり)にて使用可能
: ELISA (Capture 抗体として) 5 µg/mL にて使用可能

参考文献 : 1. Tanaka Y, Inoi T, Tozawa H, Sugamura K, Hinuma Y. New monoclonal antibodies that define multiple epitopes and a human-specific marker on the interleukin 2 receptor molecules of primates. *Microbiol Immunol.* 1986;30(4):373-88.

コード No. 10907

**Anti-
CD25 (H-48) Mouse IgG MoAb**

容量 : 500 µg

はじめに : ~~CD25 は IL-2 レセプターの α 鎖 (IL-2Rα) で、IL-2 の低親和性レセプターで~~すが、CD122 (β 鎖) および CD132 (γc 鎖) とともに高親和性 IL-2 レセプターを形成します。活性化した T 細胞や B 細胞に発現しており、成人 T 細胞白血病や悪性リンパ腫では血清中の可溶性 CD25 が増加しています。

免疫抗原 : 精製ヒト IL-2 receptor α

起源 : マウス×マウス ハイブリドーマ
(SP2/0 × BALB/c マウス脾臓細胞)

クローン名 : H-48

サブクラス : IgG1

精製方法 : 硫酸アンモニウム沈殿後のゲルろ過精製

包装形態 : 1 % BSA, 0.05 % NaN₃ 含有 PBS 1.0 mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 : 精製水 1.0 mL 添加 (この時濃度は 500 µg/mL となります)

保存方法及び安定性 : 2~8°C 保存 5 年間安定
溶解後 -20°C 保存 2 年間安定

使用目的及び使用方法 : ウェスタン・ブロッティング 10 µg/mL にて使用可能
: 免疫沈降法 10 µg/test にて使用可能
: フローサイトメトリー 1 µg (1×10⁵ Cells あたり)にて使用可能
: ELISA (Capture 抗体として) 5 µg/mL にて使用可能

参考文献 : 1. Tanaka Y, Inoi T, Tozawa H, Sugamura K, Hinuma Y. New monoclonal antibodies that define multiple epitopes and a human-specific marker on the interleukin 2 receptor molecules of primates. Microbiol Immunol. 1986;30(4):373-88.